

真鶴魚座 概要

真鶴町産業観光課

1. 名 称	真 鶴 魚 座 （まなづる さかなざ）
2. 所 在 地	神奈川県足柄下郡真鶴町真鶴1947番地2 外
3. 所 有 者	真鶴町
4. 所 管 課	産業観光課
5. 事業経緯	旧魚市場は建築後60年を経て老朽化しており、再建の必要にせまられていた。再建に当たっては、市場としての機能のみでなく魚（漁業）を核として、観光事業とも結びつけた新しい施設にし、経済効果や町づくりに寄与させることを目指した。 1990年度・1991年度から市場開設者の真鶴町漁業協同組合等とともに「水産業高度化プロジェクト」の名称のもとで、建設に向け委員会を設け検討に入った。 「魚をメディアにヒトが集まりコトが生まれる。」を基本コンセプトに名称を「真鶴魚座」とすることが決まった。 1992年度 地質調査、測量を実施 1993年度 設計委託 1994～1995年度 施工 1995年 4月20日 市場開業 7月 1日 食堂及び店舗開業 2015年度 指定管理者制度導入
6. 建築内容	○市場棟 敷地面積 2,458㎡ 鉄筋コンクリート造2階建 延床面積 2,127㎡ （うち2階部分 794㎡） ○店舗棟 敷地面積 253㎡ 鉄骨造平屋建 床面積 133㎡
7. 主要施設	○市場棟 水産荷さばき施設 コミュニティー施設 荷さばき場 観賞用水槽 記帳室・入札室 魚食普及施設 仲買人控室 会議室 生産者控室 事務所兼案内所 冷凍・冷蔵庫 市場見学室 貯氷庫 魚見室 いけす ホール 倉庫 テラス 水槽関連設備室 倉庫 便所 電気室 エレベーター ○店舗棟 店舗 6区画

	倉庫 ○その他 駐車場 20台
8. 条 例	○市場棟 「真鶴魚座の設置、管理等に関する条例」 ○店舗棟 「真鶴魚座附属店舗施設の貸付け等に関する条例」
9. 施設の使用	○市場棟 1階 真鶴町漁業協同組合が魚市場を開設 2階 コミュニティー施設として指定管理者が食堂等を管理運営 ○店舗棟 水産関係者により魚貝類、水産加工品を販売する店舗及び 魚食普及を目的とした飲食店
10. 魚 市 場	○地方卸売市場 開 設 者 真鶴町漁業協同組合 所 在 地 真鶴町真鶴1947番地2 TEL 0465-68-0621 開 設 日 原則として日曜日以外は開設
11. コミュニティー施設	○2F 食堂 テラス 管理運営 指定管理者（役場担当部署：産業観光課観光推進係） 真鶴町真鶴1947番地2 TEL 0465-68-6511 fax 0465-68-0237
12. 開館時間等	○2F 食堂営業時間 10:00AM～3:00PM（オーダーストップは2:30PM） 休館日 年中無休（臨時休業あり） エレベーターの利用可 ○店舗 各店舗による
13. 建設事業費	○総事業費 729,117,051円 内 訳 建築費 市場棟 568,549,700円 （解体工事含） 店舗棟 34,388,610円 設計監理費 37,000,000円 外構工事 9,000,000円 厨房機器設備工事 21,264,000円 仮設魚市場工事費 30,518,110円 仮設魚市場設計監理費 2,245,400円 測量・地質調査費 5,805,915円 水産業高度化プロジェクト 8,437,363円 （1990・1991年度） 漁民宿舍取壊し関係補助金 9,433,712円 建築確認申請等手数料 476,000円 事務的諸費 1,998,241円

14. 補 助 金	○水産庁 水産荷さばき施設整備事業補助金 189,000,000円 ○農林省 食品商業基盤施設整備事業補助金 134,300,000円 ○神奈川県 水産業高度化プロジェクト事業補助金 4,000,000円
15. 設 計 監 理	○株式会社 八千代都市建築設計 (指名準コンペ方式により選定)
16. 施 工	○安藤建設株式会社 横浜支店 (指名競争入札により落札)
17. 工 期	○市場棟 1994年 6月 1日～1995年 3月30日 ○店舗棟 1995年 1月17日～1995年 3月29日

○開館までの経過と概要

真鶴町の代表地場産業である漁業の根拠地であった旧魚市場が築後 60 年を経過し老朽化のため、建替えが急務とされていた。

そうした中、1990 年度に県下相模湾沿岸でサーフ 90 イベントが盛大に開催されたことを機会に、更なる水産業の振興を図ると共に、観光産業等他産業と有機的に結びつけ、地域づくりと経済効果を目指すべく「水産業高度化プロジェクト」の名のもと新しい魚市場建設に向け、真鶴町漁業協同組合、神奈川県、真鶴町、学識経験者をメンバーとし検討委員会が設けられた。特に真鶴町漁業協同組合とは、細部に渡って協議を重ねた。

この結果、新しい市場の名称を「真鶴魚座」とネーミングすることとし、「魚をメディアにヒトが集まりコトが生まれる」を事業の基本コンセプトとして、立て替えが具体化した。

設計委託に当っては、1993 年 8 月に町、県及び町議会代表による選考委員会を設け準コンペ方式により、7 社の中から株式会社八千代都市建築設計の作品を選定し、同社と 21,000,000 円で設計委託を締結した。

1994 年 3 月、真鶴魚座は市場棟と店舗棟から成る実施設計が完了し、その設計内容は、市場棟では敷地面積 2,458.47 m²、建築面積 1,345.16 m²、鉄筋コンクリート造り 2 階建てで、延べ床面積 2,127.22 m²の規模となり、1 階は真鶴町漁業協同組合が開設する魚市場として、荷捌き場、記帳室、入札室、仲買人控室、生産者控室、冷凍冷蔵庫、貯水庫、いけす、駐車場等の外、車椅子で利用できるものを含むトイレが配置されている。

2 階は大階段を経て、ホール、魚食普及室、大小の展示用水槽、市場見学スペース、案内所兼事務室及びトイレ等が配置され、エレベーターや港を一望するデッキと魚見室

等もある。

また、店舗棟は敷地面積 253.81 m²、建築面積 132.50 m²の鉄筋造り平屋建てで、6 区画の店舗用施設と倉庫からなっている。

建築に当っては、まず市場棟から着手し、1994 年 4 月に 株式会社 八千代都市建築設計と工事監理委託契約を 15,248,000 円で締結した。

工事については 17 社による指名競争入札を実施し、安藤建設株式会社横浜支店が旧魚市場及びアパート等の解体を含めて、515,000,000 円で落札し、契約工期を 1994 年 6 月 1 日から 1995 年 3 月 30 日と定め工事請負契約を締結した。

約 1 ヶ月の解体工事、設置工事を経て、1994 年 7 月 14 日施工者による安全祈願祭が施され、建築に向けて実質的なスタートが切られた。

その後、1994 年 12 月、工期の一部変更と、フィッシュポンプ、選別機、砕氷機の設備追加のため、53,549,700 円の工事請負変更契約を締結した。

1995 年 3 月に完成し、引き渡しを受けた後、1 階の荷捌き施設については真鶴町漁業協同組合が魚市場を開設した。

なお、この市場棟建築工事については、国庫並びに県補助金より 323,300,000 円の補助があった。

店舗棟については、1995 年 1 月、株式会社八千代都市建築設計と 752,000 円で工事監理委託契約を締結した。

工事は安藤建設株式会社横浜支店と随意契約で 34,386,610 円の工事請負契約をした。

2 階部分については、町が直接管理運営する食堂等が 1995 年 7 月 1 日より営業され、2015 年度から指定管理者制度を導入し、現在に至る。